

## 準・メルクル

指揮者

**Jun Märkl (Conductor)**

準・メルクルは、ドイツの主要レパートリーの解釈者として高い評価を得ると共に、フランス印象主義音楽の洗練された独特の表現においても名声を博している。

現在、台湾国家交響楽団（NSO）音楽監督、インディアナポリス交響楽団音楽監督、オレゴン交響楽団首席客演指揮者。更にオランダのハーグ・レジデンティ管弦楽団の首席指揮者に新たに任命されている。

これまでにリヨン管弦楽団音楽監督、ライプツィヒMDR交響楽団首席指揮者、バスク国立管弦楽団首席指揮者、マレーシア・フィルハーモニー管弦楽団音楽監督などを歴任。

北米、アジア、オーストラリア、ニュージーランド、ヨーロッパの主要オーケストラに定期的に客演を続けており、フィラデルフィア管弦楽団、シカゴ交響楽団、クリーブランド管弦楽団、ボストン交響楽団、バイエルン放送交響楽団、オランダ放送フィルハーモニー管弦楽団、NHK交響楽団など世界有数のオーケストラの多くを指揮してきた。

オペラ指揮者としてもウィーン、ベルリン、ミュンヘンの国立歌劇場、ザクセン州立歌劇場、ニューヨークのメトロポリタン歌劇場、サンフランシスコ歌劇場、東京の新国立劇場や二期会公演などへ客演を続ける。

レコーディングにおいてもすでに55枚を超える膨大なディスコグラフィを誇っている。

フランスでの功績が認められ、2012年にフランス芸術文化勲章シュヴァリエを受賞。

ミュンヘンでセルジュ・チェリビダツケに、タングルウッドでレナード・バーンスタインと小澤征爾に師事。

若手音楽家との活動にも熱心に取り組んでおり、札幌のパシフィック・ミュージック・フェスティバルやコロラド州のアспен・ミュージック・フェスティバルでは何度も首席指揮者を務めている。

東京の国立音楽大学客員教授。2023年には台湾国立ユース交響楽団を設立した。

(770文字)

2024年10月現在  
安部庄平

株式会社AMATI 〒107-0052東京都港区赤坂1-14-5 S103

tel: 03-3560-3007 fax: 03-3560-3008

e-mail: [shohei.abe@amati-tokyo.com](mailto:shohei.abe@amati-tokyo.com) URL: <http://www.amati-tokyo.com/>